

# フルトップ部会メンバー &フルトップ大募集!

大阪狭山市ボランティアグループ連絡会のフルトップ部会では、皆様からお寄せいただいたフルトップを収集・仕分けし、車いすに交換して市内の自治会館・小学校・福祉施設等に寄贈する活動を行っています。

多くの皆様のおかげで、現在までに23台の車いすを寄贈することができました。しかし、1台の車いすに交換するまでに、約700kgのフルトップが必要で、その仕分けや計量、袋詰めなどの作業が必要となってきます。「軽作業や仕分けくなら手伝えるかも?」「月に1回なら参加できる」等、どのような形でも構いません。また、フルトップ自体もまだまだ募集しております。ぜひボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。



定例会の  
今後の日程

10月18日(火)・11月15日(火)・12月13日(火)・1月17日(火)

※時間帯はいずれも9時半から、12時くらいまで。

場所は、福祉センターさつき荘「ワーキング室」にて行います。

# ボランティアだより

編集・発行

大阪狭山市ボランティアセンター  
大阪狭山市今熊1丁目85番地  
TEL 072-367-6601  
FAX 072-366-7407

## 災害支援ボランティア講座入門編 受講生募集!

近年、全国各地で自然災害が相次ぎ、人々の生活に多大な被害をもたらしていますが、その中で、被災地の復興や被災者の生活再建支援にボランティアが大きな力を発揮しています。

本講座では、講義やロールプレイング形式の模擬訓練を通して、被災者に寄り添う災害支援ボランティアの心得や、日頃からの地域での支え合い、災害ボランティアセンターの役割について学びます。「災害」をキーワードにボランティアによる支え合い活動について一緒に学んでみませんか?

日時：<全2回講座>

①講義

平成28年11月27日(日) 13:30~16:30

②災害ボランティアセンター設置運営訓練(野外訓練含む)

平成28年12月4日(日) 10:00~15:00

※昼食は各自持参

会場：①さやま荘 ②市役所南館

講師：日野ボランティア・ネットワーク/山下弘彦氏

受講料：無料

対象：市内在住、在学、在勤の高校生以上の方(定員：30名)

申込み：必要事項(①氏名、②住所、③電話番号、④年齢)と受講希望の旨を記入の上、ハガキ、FAX、メールにてお申し込みください。E-mail:sayama@bf.wakwak.com

(11月11日締切。申込み多数の場合は抽選)





# ジュニアスクール

**参加者** 子ども19人/ボランティア43人

## きつつき



点字・点訳体験

ジュニアスクールは、市内で活躍するボランティアが講師となり、子どもたちがボランティア体験を行うなかで、支え合いや思いやりの心を育む機会としています。

夏のボランティアジュニアスクール

この夏最後の  
ボランティア祭り!!

## 開講式&オリエンテーション



## つくしの会



クッキング  
おやき&フルーツゼリー

## さやま おいがみ倶楽部



かざぐるまづくり

## 手話コーラス同好会 つばさ

四季の歌



## お多福会

南京玉すだれ体験





### 傾聴さやま

認知症のお年寄りとの会話体験



## 夏のボランティア

日時 平成28年8月27日 10:00~16:00  
場所 福祉センターさやま荘・さつき荘

### ジュニアボランティア ツボミ

綿菓子づくり



### 自助具の工房 さやま



自助具にふれる

### メンズボランティア 狭山

クラフト体験



### 閉講式



### 環境学習支援倶楽部 さやま

万華鏡づくり



#### 子どもの感想

- ・南京玉すだれ、自助具、点字、綿菓子、料理・・・みんなと一緒になのですべて楽しかった。
- ・手話をおぼえて、耳のきこえない人を助けたいです。
- ・僕はもっとお年寄りに優しくしようと思いました。
- ・ボランティアさんに1日お世話になり、ありがとうございました。



ほのほのメモ



秋のことばを感じよう

日本が世界に誇れるものの一つに、春夏秋冬、彩り変わる自然の美しさがあります。長い間受け継がれてきたことばには、自然への畏敬、生命への慈しみであふれています。秋の言葉がさがして声に出して味わってみましょう。

○爽やか

澄んだ空気、涼しい風など、秋のさっぱりとした大気のように。

○錦秋

紅葉が色づき、錦のように美しい秋のこと。

○うららかに

秋の夕暮れ時、空一面に広がる小さな白雲、縹雲と呼ぶことも。

○夜長

夜が長いこと。つい夜更かしをする涼しくて過ごしやすい秋の夜をいう。

○山粧う

鮮やかな紅葉に彩られた山のように。中国、宋の時代の漢詩が語源。

○秋思

冬へと近づく秋。しみみりと、もの思いにふけることが多くなるように。

○天高し

晴れた秋の空は、大気が澄み、空が高く遠く感じられるさま。

○秋麗

柔らかな日差しに春を思う。厳しい冬を前にした時期に訪れる穏やかな晴れの日。

○穂波

実りの秋を迎え、黄金の稲穂が風に吹かれて波のように揺れるさま。

○花野

秋の七草をはじめ、たおやかで可憐な秋の草花が咲き乱れた野原のこと。

○星月夜

暗夜、星が輝き、月が出ているように明るい夜。

○一葉の秋

一枚の葉が風もないのに、はらりと散る。秋の訪れを感じさせるように。

○霜の声

霜が降り、しんと空気が冷たく冴え渡ったよう。

○冬隣

立冬（十一月八日ころ）を控え、冬の厳しさがすぐ近くに迫っている晩秋をさす。

秋の言葉が声に出して味わっていると、心にぬくもりが広がっていくはず。



シルバーアドバイザー狭山（SAS）主催

パソコン講座が開催されました！！



8月24日、ボランティアセンター登録団体の会員を対象に、「目からウロコ？知ると便利、あなたのWeb検索」と題して、様々な検索スキルが学べる講座が開催されました。シルバーアドバイザー狭山（SAS）の山口政章氏を講師とし、まさに「目からウロコ」な検索ワザを教えていただきました。さらに検索以外にも、インターネット利用についての各国の現状や、たくさんあるブラウザの違いもわかりやすく教えていただき、9人の受講生にとって、とても有意義な時間となりました。次回は「チラシの作り方」をテーマとした講座を予定されているとのこと。みなさんの活動のPRについて、改めて見直す機会にしてみませんか。

編集後記

今年の夏は、オリンピック・パラリンピックが開催され、選手たちの活躍で日本中が盛り上がり、暑さを忘れて応援しているうちに、いつしか爽やかな風が、秋を運んできています。みなさんはどのような秋にしますか。旅行・読書・スポーツ・映画や美術の鑑賞など、考えていると楽しくなってきました。でもその前に、健康であることが大切です。美味しく食べられて、美しいものを見て感動したり、運動をして充実できるのも、健康だからです。自分の身体を過信せずいたわり、無理をしないで楽しんでください。

〈鳥山〉